



「方出せた」「理数巻き返す」

センター試験 県内受験生意気込み

大学入試センター試験理系科目での巻き返し。試験初日の19日、県内各地の会場で文系科目の試験を終えた受験生からは、力を出し切った手応えや、2日目の試験官から問題冊子の配布を受ける受験生。19日午前、浜松市中央区の静岡文化芸術大。

しほりさん(18)は英語のリスニングに苦戦したといい、「2日目の数学では目標の点数を取れるよう精いっぱいやりたい」と巻き返しを誓った。私立大の看護学部を志望し「患者一人一人に丁寧に接することができる看護師になりたい」と将来の夢を語った。

静岡市駿河区の県立大で試験を受けた静岡聖光学院高3年の荒浪成彦さん(18)は「古文、漢文は難しく感じたが、社会系の科目は力を発揮できた」と語った。都内の私立天法学部を目指し「理系科目でも良い点数を取れるよう頑張りたい」と意気込んだ。

沼津市の県立沼津東高で受験した県立沼津城北高3年の原川浩輝さん(18)は「多少緊張したが、国語は手応えがあった。目標として

いる水準に届いたので臨みたい」と2日目を見据えた。

◇ ニュースサイト「7NEWS」に、全ての問題と解答を掲載して負うことなく、平常心